

奉祝 皇紀 2678 年 建国記念の日をお祝いする府民の集い ～建国の理想を守るために～

来年4月30日の天皇陛下のご譲位、翌5月1日には新帝陛下のご即位の報は、私達に皇位と国民の生活が密接に結びつき、国の伝統・歴史に振り返る契機となっています。

今回は北朝鮮の核・ミサイル発射、中国の動き、トランプ大統領のアジア諸国歴訪、総選挙後の国会動向などを踏まえ、今後の憲法改正はどうなっていくのかについて、報道各社の中で最新情報に接しておられる阿比留記者をお招きし、総選挙後の国会状況を踏まえて、憲法改正の国会発議の動向について、お話し頂きます。

建国精神の原点に立ち戻る日に改めて憲法を国民の手に取り戻す意味と意義を考えてみましょう。

●日時 平成30年2月11日(祝・日)午後2時～4時15分(開場1時)

●場所 大阪府神社庁会館5階 TEL 06-6245-5741

大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号

※地下鉄 中央線・御堂筋線・四つ橋線「本町」駅下車、⑮番出口から
徒歩1分、駐車場がありませんので、地下鉄をご利用下さい

●式典 (2時～2時30分)

橿原神宮遥拝、国歌斉唱、主催者挨拶、来賓の挨拶、「紀元節」の歌の
唱和、他

●講演 (2時40分～4時)

演題 『総選挙後の国会動向と憲法改正』

講師 阿比留 瑠比 (あびる・るい) 氏

(産経新聞論説委員兼政治部編集委員)



【略歴】昭和41年、福岡県出身。早稲田大学政治経済学部卒業後、産経新聞社入社。仙台総局、社会部等を経て政治部。現在、3度目の首相官邸キャップを務める。平成10年7月に、まだ陣笠議員だった安倍晋三に密着取材して以来、一次政権崩壊後の失意の時代も常に身近で接し続け、数々の肉声を記録してきた数少ない記者の一人。著書に『決定版 民主党と日教組』『政権交代の悪夢』など。共著に『歴史戦 朝日新聞がまいた「慰安婦」の嘘を討つ』など。

◎参加費1,000円 (正会員以上の方は無料です。この機会にあなたも正会員へ)

●主催 日本会議大阪

大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 大阪府神社庁内(担当 丸山)
TEL 06-6245-5741/FAX 06-6243-1682

●後援 美しい日本の憲法をつくる大阪府民の会

●協賛 一般財団法人 大阪国学院